

令和 7 年度
日本河川教育学会 第 5 回 京都大会
日本河川教育学会 研究発表会

【大会テーマ】
川との豊かなかかわりを創る
－ 河川教育の未来に向けて －

主催
日本河川教育学会

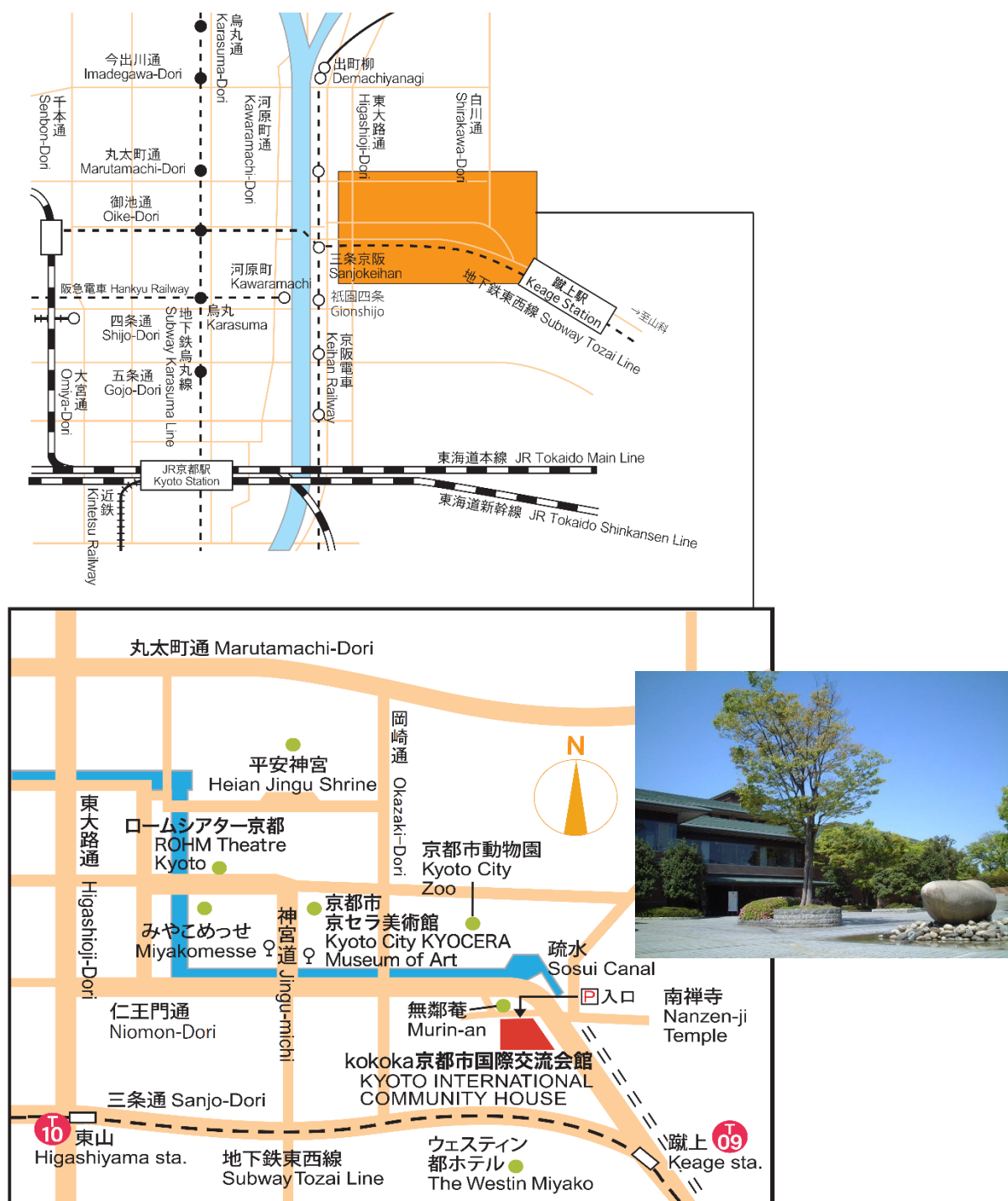
後援
京都府、京都府教育委員会、
京都市、京都市教育委員会、
木津川市、木津川市教育委員会、
公益財団法人河川財団、
公益財団法人中国地域創造研究センター

開催日時：11/16（日）日本河川教育学会 第 5 回 京都大会
11/17（月）日本河川教育学会 エクスカーション

11/16（日）日本河川教育学会 第5回 京都大会 大会日程

会場 京都市国際交流会館（京都市左京区栗田口鳥居町2番地の1）
TEL：075-752-3010（代表）

アクセスマップ



出典：京都市国際交流会館ホームページ

11/16（日）プログラム

9:00 受付開始

9:00- 9:30 河川教育屋台村／ポスター発表 展示準備
※前日 11/15(土) 19:00-20:30 にも準備可能です。

9:30-10:30 河川教育屋台村／ポスター発表Aグループ
(1F 第1応接室／ロビー)

10:30-11:30 河川教育屋台村／ポスター発表Bグループ
(1F 第1応接室／ロビー／屋外)

※河川教育屋台村／ポスター発表は 16:00 までに第1応接室より
撤収してください。

11:30-12:30 昼休憩（3F 研修室でお昼をお取りください）

12:30-12:50 日本河川教育学会 総会（3F 研修室）

12:50 開会にあたって（3F 研修室）
(日本河川教育学会 会長 金沢 緑)

12:50-14:20 シンポジウム（3F 研修室）
河川教育における探究学習
～教科と総合の授業はどうあるべきか～

14:30-16:20 研究発表会

分科会 1 1F 第1会議室（口頭発表 5）

分科会 2 1F 第2会議室（口頭発表 4）

分科会 3 1F 交流サロン（口頭発表 4）

分科会 4 3F 研修室（口頭発表 4）

分科会 5 3F 第4会議室（口頭発表 4）

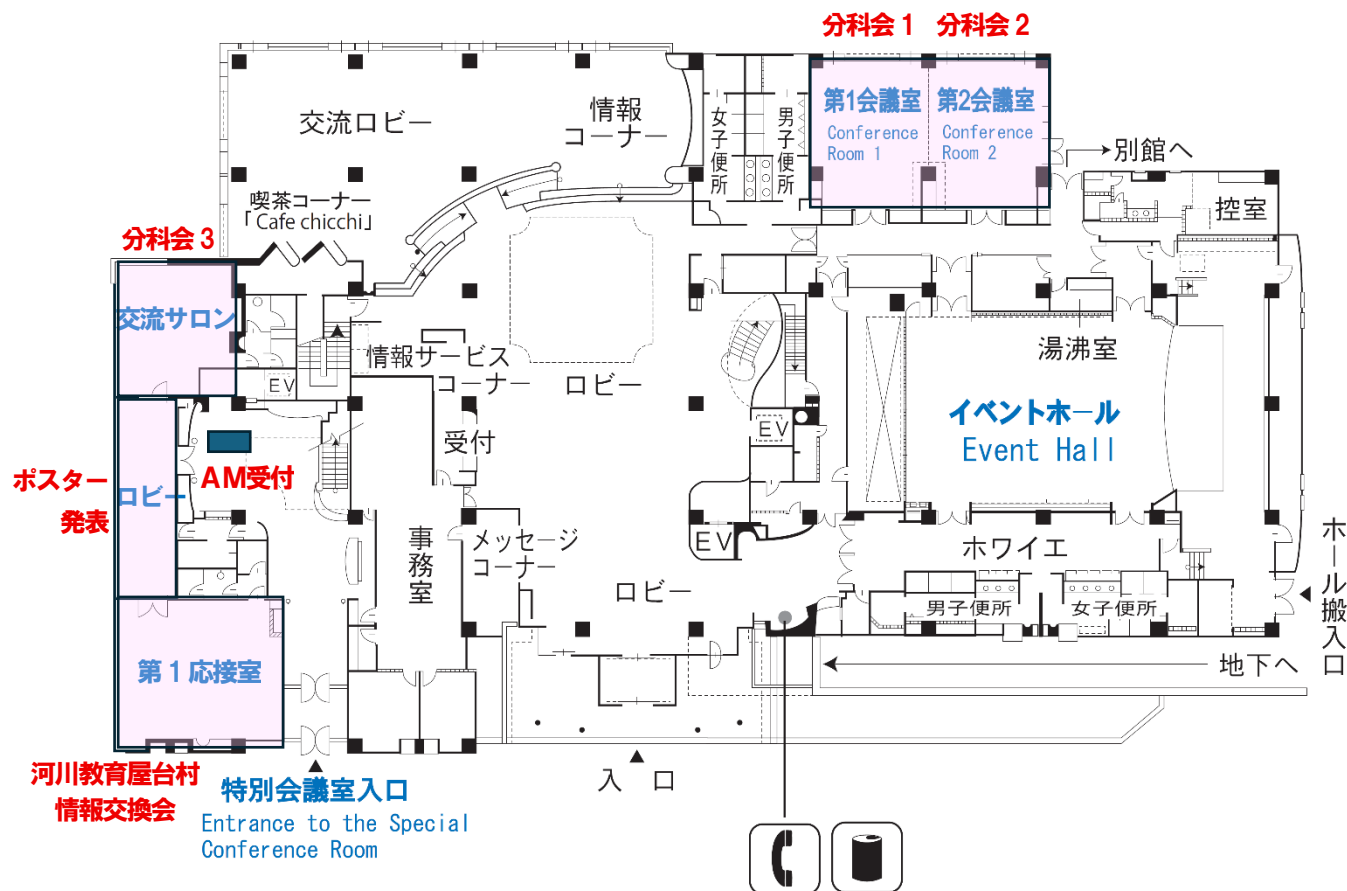
16:30 閉会宣言（3F 研修室）

16:30 終了

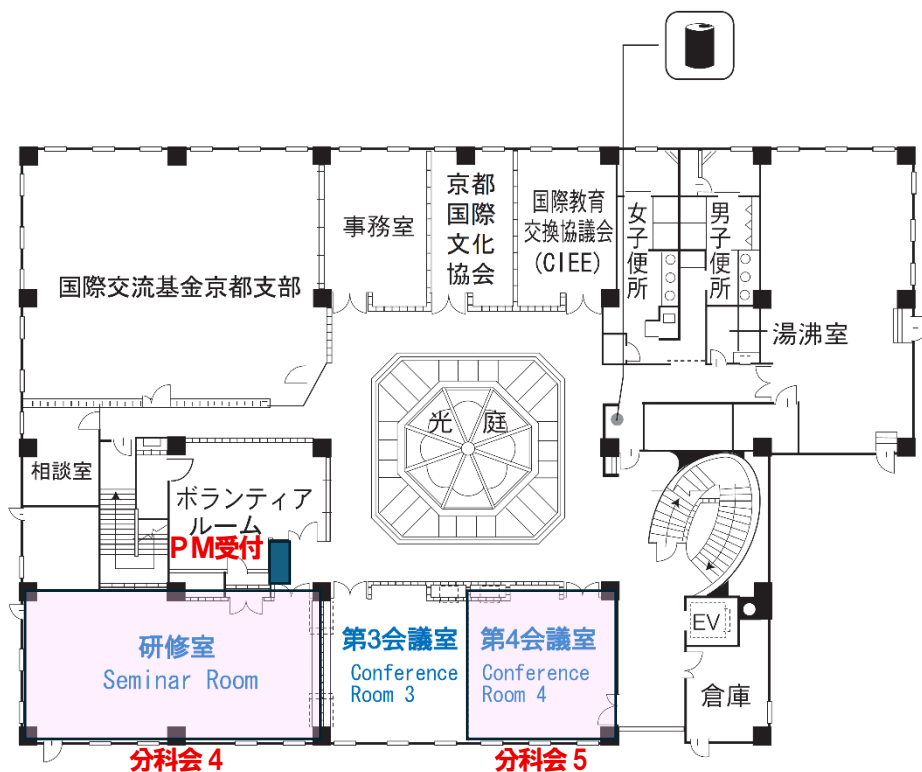
17:30-20:00 情報交換会（第1応接室）

京都市国際交流会館 フロアマップ

1 F



3 F



出典：京都市国際交流会館ホームページ

11/17（月）日本河川教育学会 エクスカーション

天ヶ瀬ダム



宇治川/塔の島



集合場所

8:50 京都駅八条口駅前広場サンクンガーデン



※当日緊急連絡先はエクスカーション参加者に別途メールでお伝えします。

（出典）天ヶ瀬ダム写真：国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所

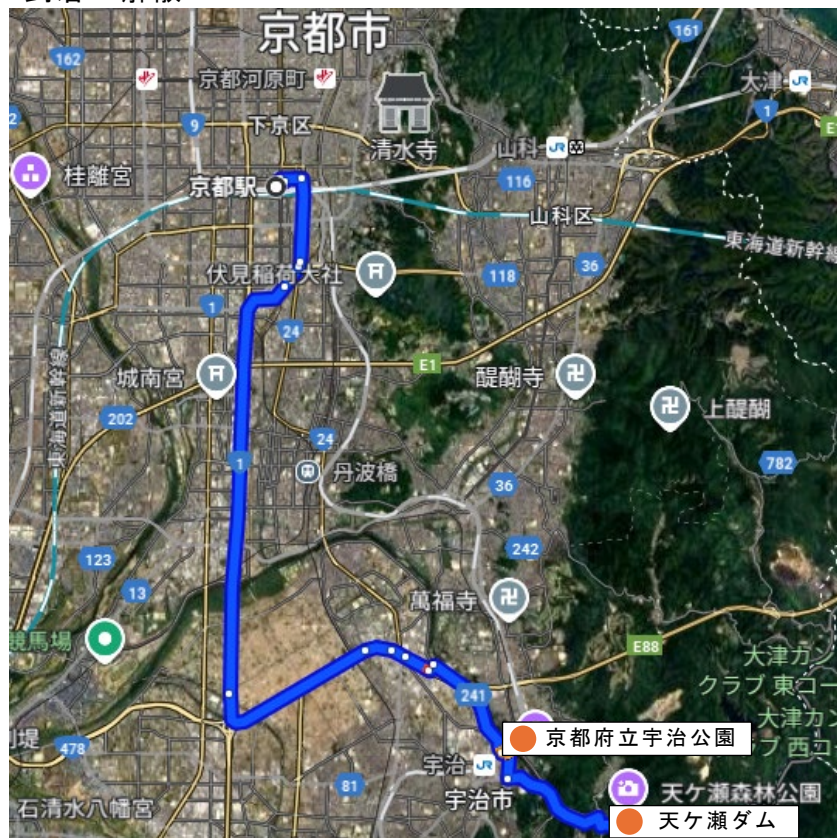
(<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodoto/amagase/enjoy/#gallery>)

宇治公園写真：京都府ホームページ (<https://www.pref.kyoto.jp/koen-annai/uji.html>)

地図データ ©Google

<行程>

- 09:00 京都駅 出発（車内にてダム概要説明）
- 10:00 天ヶ瀬ダム 到着
- 10:00-10:15 天ヶ瀬ダム管理支所（ダム概要補足、ダム操作室の見学）
- 10:15-10:35 堤頂通路
- 10:35-11:05 監査廊
- 11:05-11:15 集合写真撮影
- 11:15 天ヶ瀬ダム 出発
- 11:25 宇治川・塔の島（京都府立宇治公園）到着
- 12:00 宇治川・塔の島（京都府立宇治公園）出発
- 13:00 京都駅 到着 解散



（出典）地図データ ©Google

ポスター発表／河川教育屋台村 1F 第1応接室／ロビー／屋外

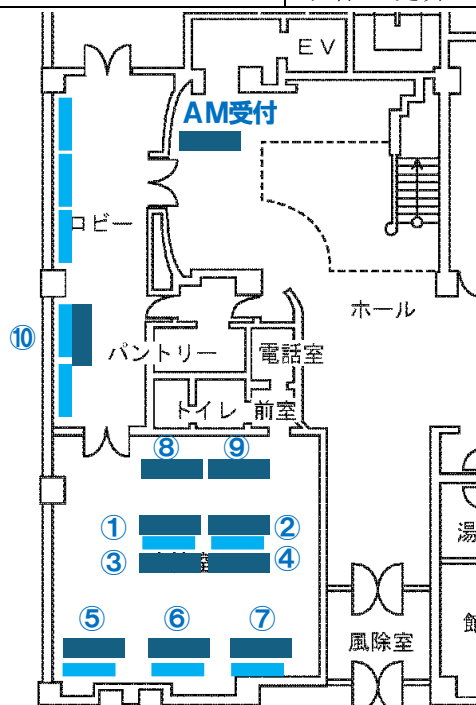
A グループ (9:30-10:30)

ポスター発表

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
①	学校法人津田学園 津田学園小学校	門脇 和也	ビオトープが育む児童の感受性	84
②	広島大学附属 福山中・高等学校	平賀 博之	砂と泥はこんなに違う！ーカーボランダムによる堆積実験ー	86
③	同志社小学校	吉川 知輝 他	岩倉川の生き物と自然環境ー多様な生き物と共に生きる未来を目指してー	88
④	北海道大学 大学院工学院	鈴木 章弘	水害に対する認知地図形成と主体的・持続的な学びに向けた仮説的考察ー新たな興味・関心によるランドマーク獲得の自己体験を通してー	90

河川教育屋台村

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
⑤	東京大学 公益財団法人河川財団	小田 隆史 他	「流域」という視点で郷土の発展を読み解こう！～先人のはたらき学習ポータル～	100
⑥	愛知教育大学	大鹿 聖公	河川災害を理解し防ぐ教材の紹介	101
⑦	大阪府立高津高等学校	藤村 直哉	芥川（大阪・高槻市）の河川生態系について	102
⑧	豊田市矢作川研究所	山本 大輔	暑さや雨で川に行けない時の授業で活用した教材	103
⑨	公益財団法人河川財団 河川・水教育センター	吉田 あんな	流域学習用デジタル教材・Project WET の紹介	104
⑩	株式会社ナリカ	小田 哲也 小林 健介	防災教育教材「河川」・宇宙エレベーター	105



※準備時間：11/15（土）19:00-20:30
11/16（日）09:00-09:30
撤収時間：11/16（日）11:30-16:00

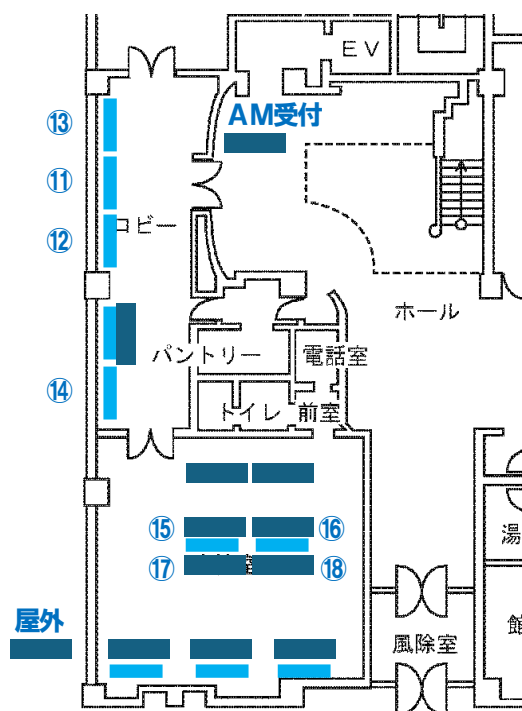
Bグループ (10:30-11:30)

ポスター発表

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
⑪	京都府立 宮津天橋高等学校	中嶋 杏柚	みんなの川塾－大手川の環境改善と 流域学習－	92
⑫	大阪府立長尾高等学校 理科研究部	小杉 香凛 三村 心音	淀川水系の pH と R _p H	94
⑬	日本工営株式会社	森 貴信 他	ダム工学会の情報発信－ダムと社会 の架け橋－	96
⑭	日本河川教育学会	－	東北地方を中心とした河川教育普及 －日本河川教育学会 2024 年度アウ トリーチ活動－	98

河川教育屋台村

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
⑮	学校法人津田学園 津田学園小学校	門脇 和也	ビオトープが育む児童の感受性	106
⑯	広島大学附属 福山中・高等学校	平賀 博之	砂と泥はこんなに違う！－カーボラ ンダムによる堆積実験－	107
⑰	同志社小学校	吉川 知輝 他	岩倉川のいきものと自然環境～わた したちにできること～	108
⑱	北海道大学 大学院工学院	鈴木 章弘	海外の鳥の写真展を通じた「鳥」への 興味醸成と、地域への関心を促す試 み	109
屋外	京都大学防災研究所	田中 賢治	EMRIVER (エムリバー：模型実験)	110



※準備時間：11/15（土）19:00-20:30
11/16（日）09:00-09:30
撤収時間：11/16（日）11:30-16:00

研究発表会（14:30-16:00）

1 F

分科会 1 テーマ：河川（1F 第 1 会議室）

座長：荻原 彰 氏（京都橘大学）

所 属	氏 名	発表題	ページ
大阪府立長尾高等学校	平井 俊男	河川の pH と RpH	42
金沢大学 人間社会学域地域創造学類	本吉 吏玖	地域協働による河川再生実施箇所の場所的特性に関する分析 - 全国の「小さな自然再生」事業を事例に -	44
東京学芸大学	吉富 友恭	河川空間の視覚化と展示手法に関する考察	46
金沢大学 人間社会学域地域創造学類	小鳥居 倭子	河川堤内地・堤外地に着目した子どもの水辺のポテンシャル評価の試み	48
神戸学院大学	橘 淳治	紫外線酸化分解法による琵琶湖淀川水系の水質分析－高校教員による河川教育のための簡易水質分析法の開発と実践－	50

分科会 2 テーマ：教材（1F 第 2 会議室）

座長：境 智洋 氏（北海道教育大学釧路校）

所 属	氏 名	発表題	ページ
士幌町立中士幌小学校	舘 英樹	河川教育における十勝石の教材化の取組 3－河川教育の実践から－	52
福島大学	鳴川 哲也 鳴原 卓	小学校理科における流域概念の形成を図る教材開発	54
公益財団法人河川財団 河川・水教育センター	佐藤 友香	「流域」をキーとする新たな教材と活用提案	56
愛知教育大学	大鹿 聖公	豪雨災害に対するシミュレーション教材の実践－インドネシアでの実践と日本との比較－	58

分科会 3 テーマ：実践（1F 交流サロン）

座長：神永 典郎 氏（白百合女子大学）

所 属	氏 名	発表題	ページ
逗子開成中学校・高等学校	片山 健介	中学歴史学習の入り口として取り組む河川教育－河川（暗渠）に歴史を探る－	60
豊田市矢作川研究所	山本 大輔	水辺の小さな自然再生に取り組む岩本川における小学校の授業	62
同志社小学校	川崎 公美子	子どもと地域をつなぐ河川教育の実践－創造性を育む授業デザイン－	64
士幌町立中士幌小学校	舘 英樹	へき地・小規模校における河川教育の実践化についてⅡ－河川教育を通じて川の生態系・アイヌの人々の暮らしを考える－	66

3 F

分科会 4 テーマ：防災（3F 研修室）

座長：小田 隆史 氏（東京大学）

所 属	氏 名	発表題	ページ
大妻女子大学 家政学部	石井 雅幸	河川に関する防災行動を見取る設問項目の開発	68
犬山市立楽田小学校	古市 博之	自然災害と防災の学習をつなぐ「連結プログラム」の提案－理科と社会科の見方・考え方を基にした現代的諸課題を思考する学習を通して－	70
淀川管内河川レンジャー	中村 恵子	各学校に合った防災教育の教材開発と実践～流域治水の考え方～ －京都府八幡市立学校4年生での授業を通して－	72
金沢大学 人間社会学域地域創造学類	岩坪 茅	河川水難事故の特徴と発生地点の流況特性の分析	74

分科会 5 テーマ：探究・主体（3F 第4会議室）

座長：山中 謙司 氏（北海道教育大学旭川校）

所 属	氏 名	発表題	ページ
津田学園中学校・高等学校 サイエンスクラブ	柳田 大地	中等教育における河川の水生生物を生かした探究型環境教育の実践－郷土固有種ナガレヒキガエル幼生の月別動態から郷土愛と主体的な探究心を育成する－	76
松阪市立米ノ庄小学校	前田 昌志	第5学年「天気の変化」を起点に線状降水帯による内水氾濫を扱う探究学習	78
愛知県立佐屋高等学校	武田 誠司	生徒の主体性を育む河川教育の取組－水路、水系を題材に異世代交流や上下流交流を通して－	80
大阪工業大学	西山 由理花	「淀川学」における「歴史のなかの淀川」の取り組み	82